

・・・泥んこの中を走りながらにっこりしている子！

・・・カエルとりに真剣な子！

顔もお尻も泥だらけにして、お母さんに着替えさせてもらっている子どもたちの満足そうな表情、最高でした！

田植えが早く終わった後のこのイベントで、雰囲気は一気に盛り上がりました。

曇りの天気で暑くもなく、のらえもんの田植えをした苗はとてもかわいく見えました。そして、「秋まで、元気に育ってネ！」とお願いしました。

この後、「田んぼの働き」について、みんなで学びました。

一番は、なんといっても米の生産です。そして、お米を育てながら、田んぼはカエルやトンボを育てています。だから、田んぼに来ると虫がたくさんいるんですね。その田んぼに貯めている水は、稲の生育・カエルやトンボ、魚を育てる・水の蒸発で気候を和らげる・地下水を補給するなどの働きがあります。また、湿地としての田んぼは、見ているだけで潤いのある風景として人々に心の安らぎを与えています。水を貯める働きは、下流の洪水防止や土砂崩れを起こりにくくもしてくれています。

米作りの人々は、「お米がたくさんできますように」という願いを込めてお祭りや花見などの行事を続けてきました。各地域にあるお祭りは、その流れを受け継いできた伝統行事なのですね。

田んぼは、日本の文化・伝統を作ってきた側面も忘れてはならないでしょう。

○いつもの、田植えの後の「イチゴ狩り」は、今回はありませんでした。

宅間さんは、耕作面積を7町歩増やして、全部で14町歩の田植えをすることになったそうです。

そのため、イチゴハウスは手入れが出来なくなってしまったということです。

息子様が張り切って耕作してくれているとのこと、のらえもんもそのがんばりを心から応援したいと思います。

○ お昼は、あすなろの里で

昨年から、トイレ休憩とお昼はあすなろの里を利用しています。

トイレがきれいになり、里カフェができ、その上園内が使いやすくなりました。

秋の芋掘り体験も、ここで実施します。

家族で利用すると、1日楽しく遊べるようです。

○ 久しぶりの、麒麟ビール工場見学

シンプルで内容豊かな見学コースになっていました。

ビールの原料は、二条大麦を使った麦芽・チェコ産のホップ・きれいな地下水です。生まれた麦汁は、甘い香りがしましたネ！こだわりの一番搾りを試飲させてくれました。おかわりは、NGでした。

7、ふり返りの感想

○ 田んぼにはいって かえるをさがしたことが たのしかったです。

田んぼのなかでは はしりずらかったです。

かわいいね げこげこなくよ かえるさん

伊興小2年

- どろあそびがたのしかった。
 どろだんごをつくったのがたのしかったです。
 たんぼのどろがぬるぬるしました。
 かえるをつかまえるのがむずかしかったです。
 こうじょうけんがくのみずたまのとばすところがすごかったです。

新田小1年

- 今日は、田植えのあとにどろあそびができて、とても楽しかったです。
 田植えでは、もう3回けいけんしているけど、あらためてたいへんだということ
 を学びました。

晴れた日に 田んぼに入って どろあそび

新田小5年

- とても良い天候の中、のらえもんの皆さんと、今年も田植えを楽しむことができました。

田植えの後は、子ども達が田んぼの中に入って遊ぶというとても貴重な体験をさ
 せていただき、ありがとうございました。

田んぼの中 はしゃく子ども達 泥まみれ

鹿浜こども園

- つちがぬるぬるしました。
 で どろだんごをつくりました。
 それに かえるいました。
 で つかまえました。
 で きょうはたのしかったです。



東伊興小1年

- いっぱい おおきく なあれ とおもった

年中

- 3回目ですが、泥の感触にはまだまだドキドキしてしまいます。
 今回は下の子も初参加でしたが、大いに楽しんでいて良かったです。
 なえうえて 泥に慣れたぞ 泥あそび

鹿浜こども園

- かえるつかまえて たのしいです。
 ざりがにつかまえた。

鹿浜第一小1年

- 今日1にち たのしかったです。
 かえるをつかまえる。

ざりがにをつかまえて たのしかった。 鹿浜五色桜小1年

- 自然の中に久し振りに出たので、楽しかった

江北小6年

- 小さな苗からたくさんの稲が収穫出来ることを願いながら植えました。
 もっとたくさん植えたかったです。

幼苗が 大きく育つの 楽しみだ

できたての ビールはやっぱり おいしいな

母

- 田んぼがすっごくにちゃにちゃしてた。
昔は、全部手でやっていたと聞いて「すごい」と思いました。
田んぼにね 虫が多くて すごく嫌

皿沼小4年

- ホウネンエビやカエルなど、ふだんは見られない生き物が見られて楽しかったです。
なえがういてこないように、ちょうせいするのがむずかしかったです。
せおよぎで およぐことしる 中学生

皿沼中3年

- 田植えがとても楽しかった。
かえるやトンボなど様々な種類を見つけることができ、うれしかった。
また、田んぼの役割について再認識できる機会となり、とてもよかった。
田植えより カエルに夢中な 子共たち

王子桜中1年

- 田植えで、一番最初のきれいな足をどろにいれる時にきもちわるい感覚がいやだった。
田んぼに、カエルのいろいろな種類があり、おとなしいカエルやとてもかっばつに動くカエルとでは、写真をとるさいに、困ってしまいました。(ピントが合わない)
のらえもん カエルと一緒に 映え重視
のらえもん ビール工場 キリンも
田んぼ中 カエルのために とびこむよ

中台中1年

- 今日はとても楽しいことをたくさんできて良かった。
イチゴ狩りがなくなったのは残念だったけど、今日は晴れててよかったです。
ビールのおね ひみつたくさん おもしろい

王子桜中1年

- 今日の田植えでは、どろまみれになってズボンが汚れたけれど、楽しかった、田植えが終わったあとカエルを二匹つかまえて、みんな夢中で写真をとっていた。きれいな写真がとれて、うれしかったです。
田植えより アマガエルさんの 写真会

王子桜中1年

- 今回で田植えは二回目だけど、土の中がごつごつぐにやぐにやしていて気持ち悪かった。でも、慣れたら楽しくできた。
カエルをつかまえられて、いい写真もいっぱいとれたので、とても楽しかった。
かえるとり 水をあびせて いい写真

王子桜中1年

- 田植えは、みんなと均等にうえるのがとてもむづかしかったが、とても楽しかった。
ビール工場では、どのように製造させているのかや、こだわりを学ぶことができ

た。

麦汁を 美味しく感じる お年頃

専門学校

- 毎年一つ一つ学ぶことが多い田植えです。

一つの苗から10本の茎に。1本の茎に100粒の米だから合計1000粒が実る。つまり、1粒が1000倍になる。

お米作りが、日本や世界の平和につながる。大切にしたい日本のお米ですね。

3年間の子どもたちの成長を、田んぼでのびのび遊ぶ姿に感じ、日本中の子どもたちが経験できたかなと思いました。

ありがとうございました。

米づくり みんなで広げる 世界平和

ぬかるみに あしをとられて たえる子ら

いりや第一保育園

- 今年も田植え体験。準備諸々ありがとうございました。

田植えもそうですが、古高先生の色々なお話を聞けることが生きる活力となっていて、私もこんな風に思われるような人でありたいと、強く思います。

五月晴れ のらえもんこそ 山の神

障がい福祉センターあしすと

- 田んぼの水の温かさと泥の冷たさを感じることができました。

5ヶ月後には、実った稲に育つのだと思うと、植物の生長の早さの不思議を感じます。

五月晴れ 感じる水の 冷たさよ

加賀保育園

- 久しぶりののらえもん参加でした。

自然に囲まれ、土に触れることは、最高の「いやし」です。

カエルもたくさん見られて嬉しかったです。

ビール工場見学も、以前と変わっていて、また楽しかったです。

がんばって、子どもたちと米作り・カイコ育てをします。

稲をさす 土のかんしょく 心地よい

加賀保育園

- 生まれて初めて、田んぼに入りました。

砂場のどろんことはぜんぜん違う、初めてのどろんこと出会った日でした。

生あたたかいにゆるんとした生物のような感触が足に伝わってきました。

アラフォーで 未知の生物 田んぼ中

中央本町保育園

- 1年ぶりの田植えは、裸足で田んぼに入った足の感触が心地良かったです。

保育士の森さんも初参加で、楽しんでくれていたこともうれしかったです。

経験を、子どもたちに還元していきたいです。

田植えして 足に感じる 心地よさ

中島根保育園